



Word-of-mouth communication and comparison system.

口コミ・比較サイト構築システム

設置マニュアル

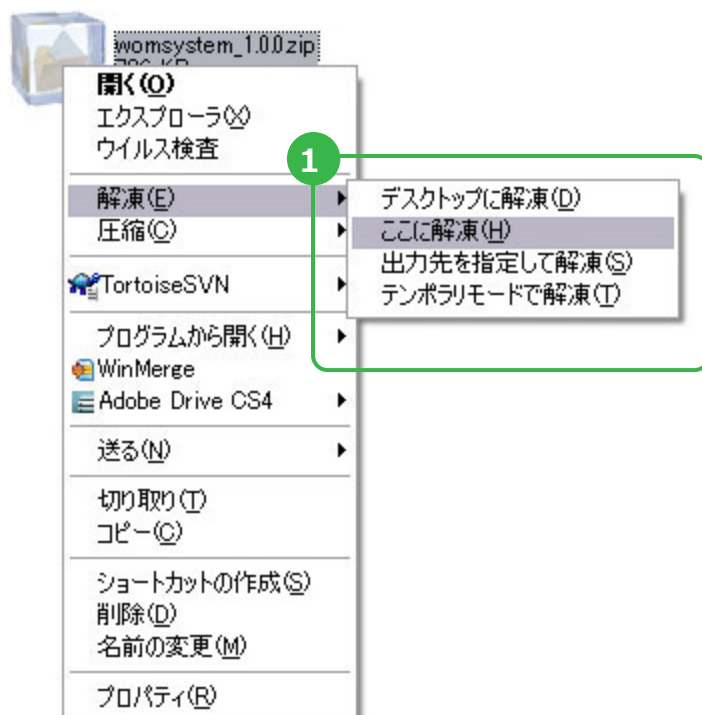
このたびは、口コミ・比較サイト構築システムをご利用いただき、
誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、主にシステムの設置について説明しています。
尚、内容はバージョンアップなどにより予告なく変更される場合があります。

1. インストール手順	3
1-1.圧縮ファイルの解凍	3
1-2.設定ファイルの編集	4
1-3.ファイルのアップロード	5
1-4.データベースの初期化	8
2.インストール後の設定手順	10
2-1.システム設置後の設定	11
2-2.管理画面へログイン	12
2-3.SSLの導入について	14
3. その他	15
3-1.Twitter・Facebookの設定	16
3-2.エラー対処方法	16
3-3.パッケージのアップデート通知について	16
3-4.アカウントロック機能について	17
3-5.インフォメーション	17

1-1.圧縮ファイル(ZIP形式)を解凍

ダウンロードしたパッケージのZIPファイル「**womssystem_0.0.0.zip**」を解凍ソフトで解凍します。
ZIPファイル名についている数字は製品のバージョンとなっています。

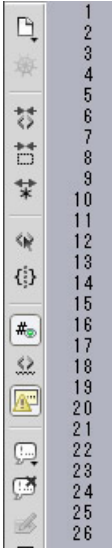


- 1 「**womssystem_0.0.0.zip**」を選択し、右クリックします。
「**解凍**」からファイルの解凍先を選択します。

1-2.設定ファイルを編集

設置先の環境に合わせて、各種設定ファイルを書き換えます。

データベースの設定ファイル「./custom/extends/sqlConf.php」をテキストエディタで開きます。



```
1 <?php
2
3
4 /*****
5  ** SQL DATABASE 用 定義 **
6  *****/
7
8 $SQL
9 $SQL_SERVER
10 // $SQL_PORT
11
12 // SQLデーモンのクラス名
13 $SQL_MASTER
14 // $SQL_MASTER
15
16 $DB_NAME
17 $SQL_ID
18 $SQL_PASS
19
20 $TABLE_PREFIX
21
22 $CONFIG_SQL_FILE_TYPES = Array('image','file');
23
24 //the 128 bit key value for crypting
25 $CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'abcdeabcdeabcdea';
26
```

Callout 1: Line 9, `$SQL_SERVER = 'localhost';`

Callout 2: Line 13, `$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';`

Callout 3: Line 16, `$DB_NAME = 'wom';`

Callout 4: Line 25, `$CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'abcdeabcdeabcdea';`

1 「\$SQL_SERVER='localhost'」は、サーバー側の設定に応じて変更してください。

2 「SQLデーモンのクラス名」より、データベースを選択します。

標準ではSQLiteが選択されており、そのままSQLiteをご利用される場合は本項2、及び3について設定を行う必要はありません。MySQLを選択する場合のみ以下の作業を行って下さい。

設定するデータベースの先頭にあるコメントアウト「//」を外します。

デフォルトでは『SQLite』に設定してありますので、先頭にコメントアウト「//」を記述して無効にします。

【初期設定】		【変更後の設定】
<code>\$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';</code>		<code>// \$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';</code>
<code>// \$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';</code>		<code>\$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';</code>

これで、「MySQLDatabase」データベースに変更されました。

3 データベースに応じて、データベース名、管理ユーザーID、管理ユーザーPASSを設定します。

【初期設定】

データベース名：'wom'

管理ユーザーID：'root'

管理ユーザーPASS：''

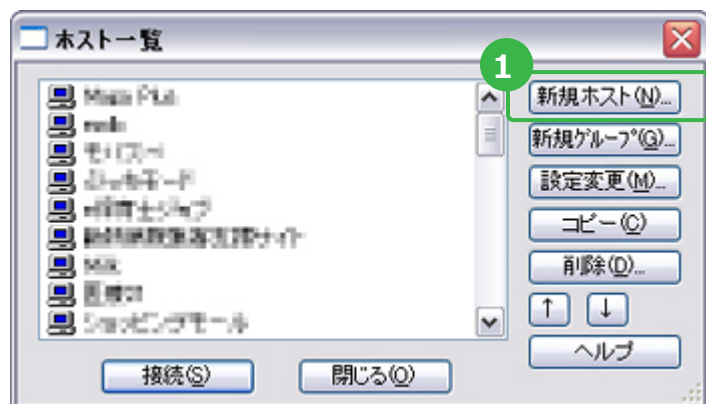
※SQLiteに設定してある場合、ID、パスの設定は必要ありません

※通常はMySQLの方がSQLiteより軽快に動作しますがサーバーによってはSQLiteの方が軽快に動作することがありますので
設置時にMySQLでの動作を重く感じた場合は一度SQLiteをお試しください。

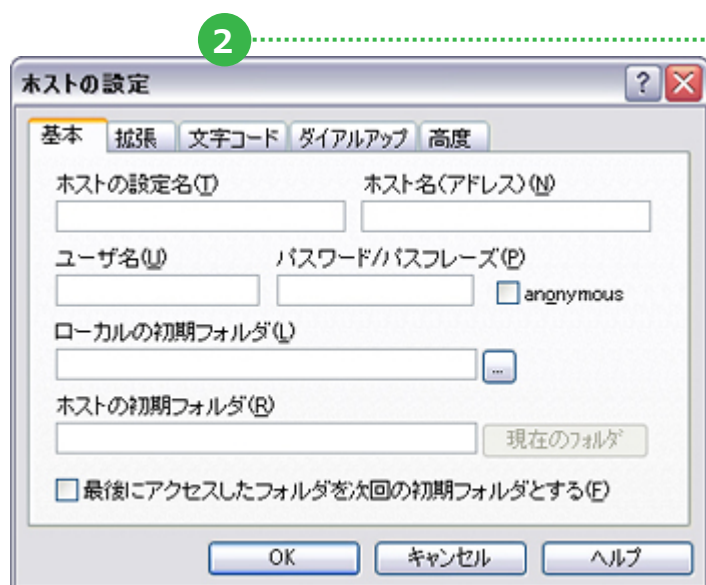
4 MySQLはパスワード保存の暗号化に対応しています。必要に応じて「暗号キー」を16桁の英数字で編集ください。

1-3.ファイルのアップロード（1）

FTPクライアントツールを利用し、パッケージファイルをサーバーにアップロードします。
フリーソフト「FFFTP」を使用してのアップロード方法を説明します。



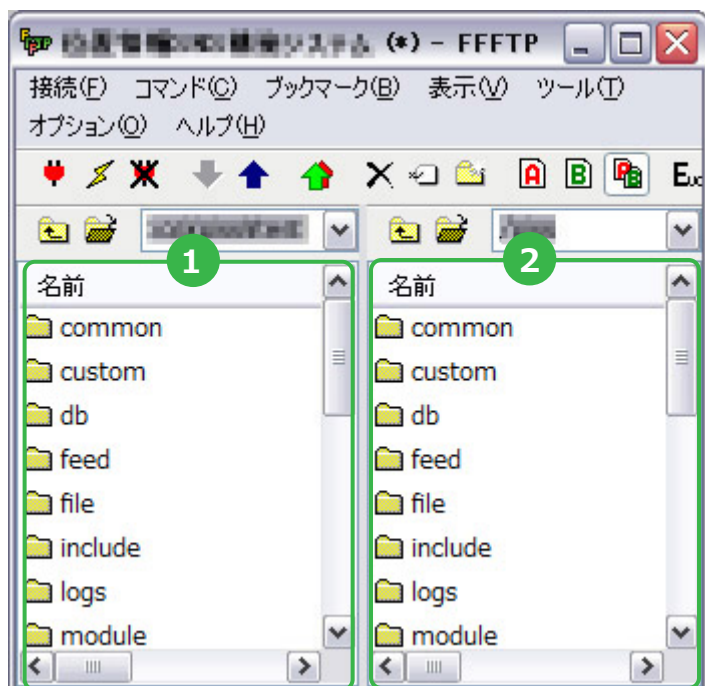
- 1 FFTPアイコンをクリックすると、ホスト一覧が表示されますので、右横にある「新規ホスト」をクリックします。



- 2 「ホストの設定」画面にあるインデックス「基本」より、FTPアカウントを入力し「OK」ボタンをクリックすると、FTPサーバーに接続されます。

※ローカルの初期フォルダ（ファイルの保存先）を設定しておくと、アップロード・ダウンロード時に便利です。

1-3.ファイルのアップロード (2)

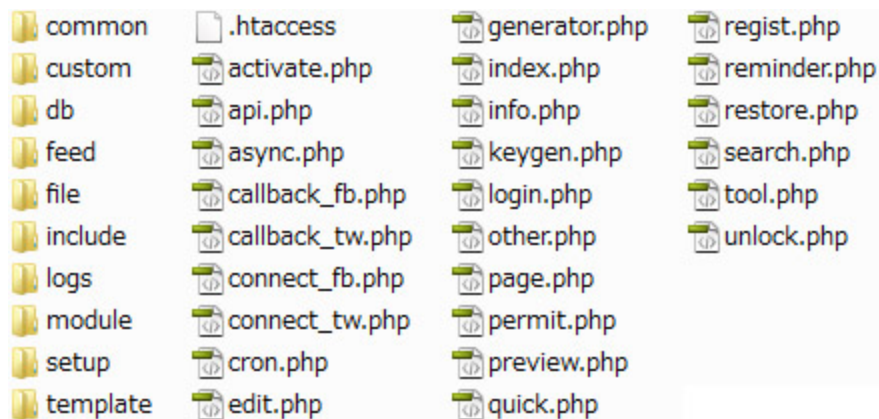


1 画面の左側は、ファイルの保存先が表示されます。

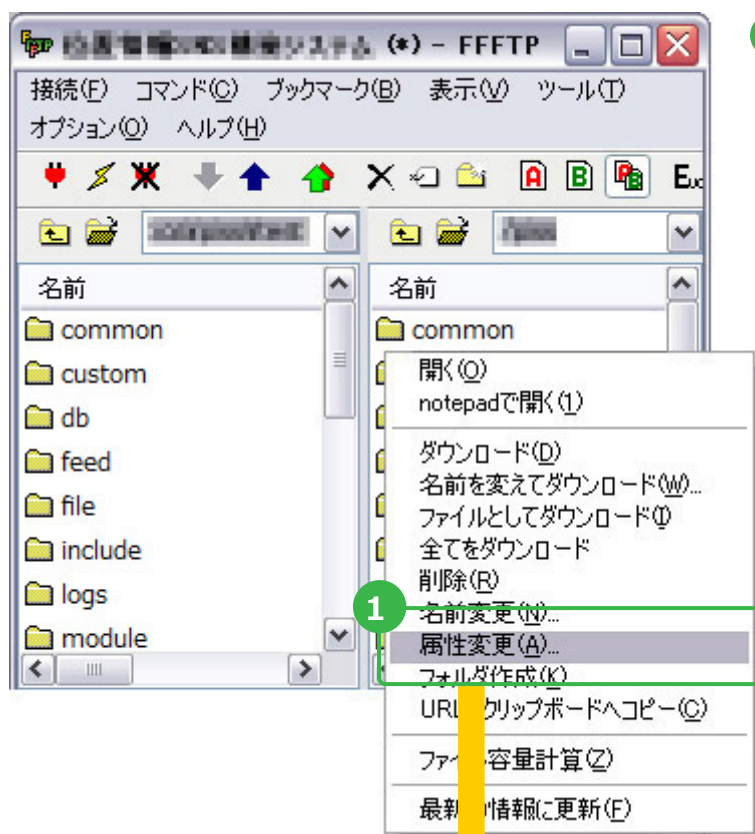
2 画面の右側は、FTPサーバーにアップロードされたファイルが表示されます。

保存先のファイルを全て選択し、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします。

アップロードするファイルの一覧です。

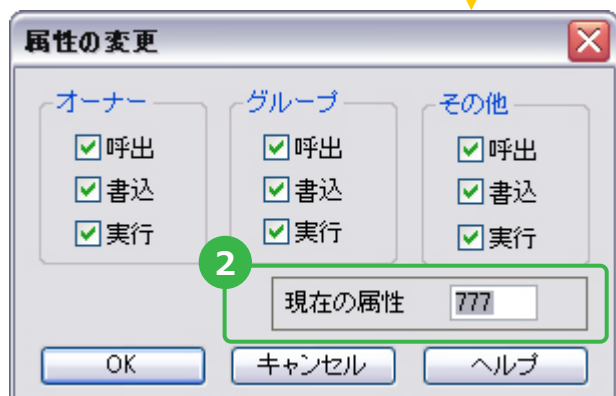


1-3.ファイルのアップロード (3)



- 1 画面の右側にあるアップロードされたファイルのパーミッションを変更します。

変更するファイルを選択し、右クリックで、「属性の変更」をクリックします。



- 2 「属性の変更」画面が表示されますので、「現在の属性」欄に下記の数字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

./feed/ →777
./feed/以下にある全て →777
./file/ →777
./file/以下にある全て →777

./logs/ →777
./logs/以下にある『*.log』全て →666

./db/tdb/ →777
./db/tdb/以下にある全て →777
./db/tdb/common/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/form/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/items/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/module/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/review/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/super_user/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/system/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/template/以下にある『*.csv』全て →666
./db/tdb/user/以下にある『*.csv』全て →666

1-4.データベースの初期化（1）

データベースの作成

サーバー上に、データベースを作成します。

データベースの作成は、設置環境によって異なりますので、サーバーのマニュアルを参照ください。
照合順序には、「utf8」を指定して下さい。

「./custom/extends/sqlConf.php」にてデータベース名を「wom」とした場合。（→P.4参照）
CREATE DATABASE piss DEFAULT CHARACTER SET utf8 COLLATE utf8_bin;

上記SQLを実行していただくことで、データベースが作成されます。

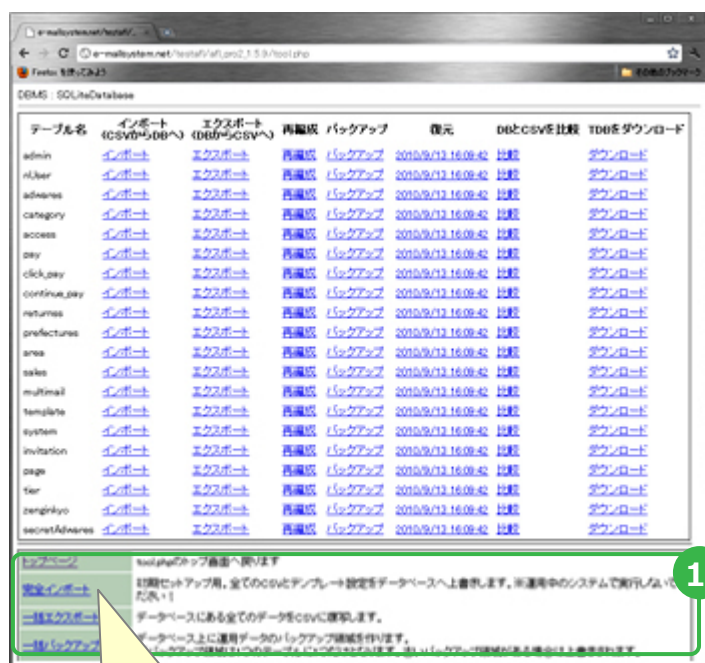
ブラウザより「http://[設置先](#)/tool.php」にアクセスし、データベースの初期化を行います。



- 1 ログインフォームが表示されますので、初期設定パスワード「admin」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

<デフォルトのアカウント>
パスワード : admin

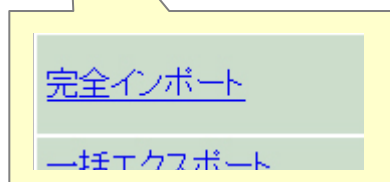
1-4.データベースの初期化（2）



- 1 ページの最下部にある「完全インポート」をクリックします。

※サーバーの状況により、非常に時間が掛かる場合があります。

※SQLiteご利用時は5分～15分以上かかる場合があります。



完全インポート

一括エクスポート



- 2 「http://**設置先**/index.php」にアクセスしてシステムのトップページが正常に表示されていればインストールの完了です。

※「tool.php」はご利用後、必ずサーバー上から削除して頂くようお願い致します。

※SQL導入後「./tdb/以下のデータ」等は削除して頂くか、パスワード設定を管理者様の責任で行って頂くようお願い致します。

2.インストール後の設定手順

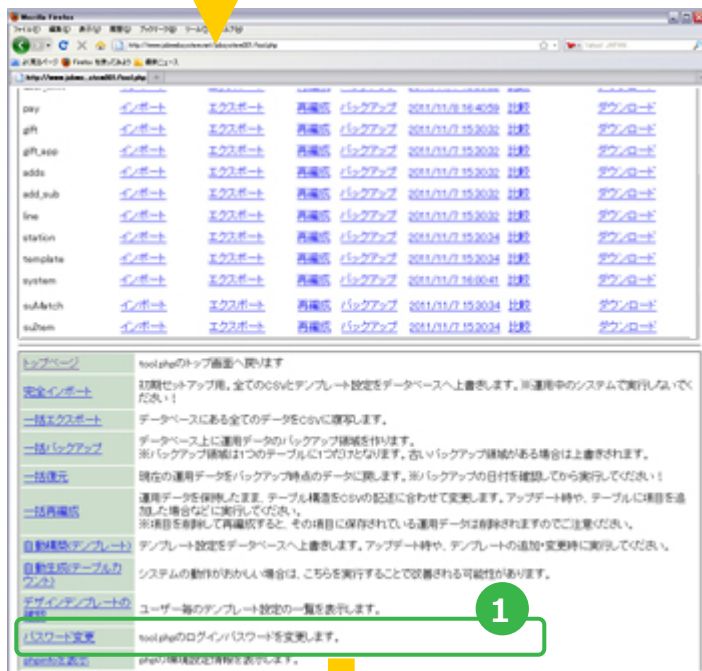
ここからは、サイトを運営するにあたっての設定手順についての説明です。

- 2-1.システム設置後の設定
- 2-2.管理画面へログイン
- 2-3.SSLの導入について

2-1.システム設置後の設定

ツールのログインパスワードを変更する

まずは、<http://設置先のURL/tool.php>にアクセスします。

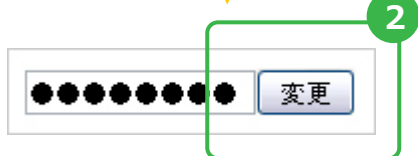


デフォルトのパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、操作画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

① ページの下部にある「パスワード変更」をクリックします。



② 新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックして、「変更しました」と表示されたら完了です。

POINT

tool.phpは、データベースを操作する為の重要なプログラムです。

上記に従いパスワードを変更するか、御利用後は削除するかいずれかを必ず行うようお願い致します。

2-2.管理画面へログイン（1）

管理画面へログインする

まずは、<http://設置先のURL/login.php>にアクセスします。

比較システムです。

[HOME](#) [企業登録](#) [会員登録](#) [ログイン](#)

🔍 ロコミ・比較サイト構築システム

フリーワード検索

検索

お気に入りリストをみる

0 件

地域から探す

サービスから探す

レビューから探す

ログインフォーム

※ 一般アカウントをお持ちでない方は [こちら](#) から会員登録を行ってください。

メールアドレス

admin@example.com

パスワード

●●●●●●

[パスワードをお忘れですか？](#)

1

ログイン

サービス比較データ

レビュー投稿数

0 件

掲載サービス数

0 件

新規掲載サービスのご紹介

登録されたサービスはまだありません

[新規掲載サービス一覧](#)

- 1 メールアドレスとパスワードを入力し、「**ログイン**」ボタンをクリックすると、管理画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

メールアドレス : admin@example.com

パスワード : admin

2-2.管理画面へログイン（2）

ログインアカウントの設定

管理画面にログイン後、必ずログインアカウントを変更してください。

安全にご利用いただくためにも、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。



- 1 管理メニュー「パスワードの設定」をクリックします。



- 2 メールアドレスとパスワードを変更します。

2-3.SSLの導入について

SSLを導入して頂く場合、下記の設定ファイルを変更してください。

SSLの設定ファイル「./custom/extends/sslConf.php」をテキストエディタで開きます。



- 1 「SSLへのリダイレクトを有効に」より、設定を変更します。

※デフォルトでは「\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;」に設定されています。

「false」を「true」に変更してください。

【初期設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;

【変更後の設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = true;

これで、「SSLの導入」への設定が完了です。

3.その他

その他、インフォメーションです。

3-1. Twitter・Facebook・Paypalの設定

3-2. エラー対処方法

3-3. パッケージのアップデート通知について

3-4. アカウントロック機能について

3-5. インフォメーション

3.その他（1）

3-1.Twitter・Facebookの設定

下記のページをご覧ください。

■ [TwitterのDeveloper登録手順](#)

■ [FacebookのDeveloper登録手順](#)

3-2.エラー対処方法

Parse error:syntax error, unexpected T_OBJECT_OPERATOR in
./include/ccProc.php on line 592

A 上記のようなエラーが出た場合、お使いのPHPバージョンが5ではない可能性があります。
PHP 5が利用可能なサーバーに移転をお願い致します。

3-3.パッケージアップデート通知について

管理者ページにてパッケージのアップデート情報や新製品のリリース情報を確認可能となっています。
それらの通知が不要な場合は

「./custom/[conf.php](#)」ファイルの記述内容を変更ください。

`$UPDATE_NOTICE = true;`



`$UPDATE_NOTICE = false;`

に書き換えると通知が非表示となります。

3.その他（2）

3-4.アカウントロック機能について

設定時間内に設定回数ログインを失敗した場合に一時的にアカウントを凍結する機能です。

凍結中のアカウントは一時的にログイン処理が無効化され、無条件にログインができなくなります。

アカウントが凍結されても一定時間経過すると再度ログインが出来るようになります。

管理者アカウントが凍結された場合は管理者メールアドレスへ通知メールが送信され、

メールに記載されているURLからワンタイムパスワードを入力することで手動で解除することができます。

なお、各ロック条件は管理者ログイン後にメニューから設定できます。

3-5.インフォメーション

ご自身での設置が困難な場合は、是非システム設置代行サービスをご利用ください。

■システム設置代行サービス料：31,500円

※サーバーが動作環境を満たしていないことにより、動作しない場合は、別のサーバーを準備して頂く必要がございます。

※事前にシステムの動作確認済みのサーバーをご紹介させて頂くことも可能です。

<パッケージ機能について>

■ [ロコミ・比較サイト構築システム](#)

■ [よくある質問（パッケージ共通）](#)

■ [よくある質問（ロコミ・比較サイト構築システム）](#)

<アップデートについて>

<http://www.websquare.co.jp/update.html>

<アップデート手順>

http://www.websquare.co.jp/update_flow.html